

関川村災害 VC への派遣支援は 9 月 11 日で完了しました

日本防災士会・新潟県支部は、新潟県災害ボランティア調整会議（新潟県社協主催）の要請により、8 月 9 日から関川村災害ボランティアセンターへの防災士を派遣支援しました。

本日から関川村災害ボランティアセンターの規模縮小（週末型（土日）・事前登録制度の導入）と支援ニーズの変化（被災者生活再建支援に移行）により、日本防災士会・新潟県支部による継続派遣支援を 9 月 11 日（日）までの 31 日間で派遣支援を完了いたしました。

http://www.fukuseki.or.jp/publics/index/1/detail=1/c_id=5/page5=1/type014_5_limit=10/#page1_5_83

派遣支援期間中は、派遣防災士の「事故 0」・「欠員 0」・「感染症の発症 0」で「無事に終える」ことができましたことを報告いたします。

派遣支援に参加ご協力いただいた新潟県支部会員のみなさまに「厚く御礼」を申し上げます。

また、この派遣支援活動に参加できなくとも、支援物資をご提供いただきました日本防災士機構・日本防災士会、新潟市の自治会のみなさま。そして、この活動に共感して支援金を寄付していただいた奈良県支部のみなさまと当支部会員に「厚く御礼」申し上げます。

最後に、「明るく働きやすい素晴らしいボランティアセンター」を運営してくれた関川村社会福祉協議会のみなさまと新潟県災害ボランティア調整会議・NSVN のみなさまには、これからも被災者支援活動は長く続くと思いますが、日本防災士会・新潟県支部としては、一区切りまで走り切ることができました。運営スタッフのみなさまには、「深い感謝」を申し上げます。

【▽9 月 11 日夕方の情報共有会議前の集合写真 新潟県支部防災士は、オレンジベストの 4 名】



- 支援人員**: ボランティアセンターの支援スタッフとして毎日 3 名程度を新潟県支部から派遣
延べ 98 名 (新潟市・長岡市・魚沼市・南魚沼市・関川村の会員からの協力支援)
- 支援物資**: 土嚢袋 3,000 枚 (日本防災士機構・日本防災士会) 400 枚 (新潟県支部)
タオル・雑巾 新潟市内の自治会などから (ワゴン車 1 台分)
- ボランティア入場者**: 3,000 名超え (関川村災害ボランティアセンター速報値)
- 関川村の被害概要 (新潟県報道資料第 29 報より)**

人的被害: 0 名

住宅被害: 床上浸水 162 棟 床下浸水 285 棟 全壊 2 棟 半壊 10 棟

■マスコミ対応

関川村防災士: 佐藤隆平 (前新潟県支部下越地区副支部長 元郵便局長)

NHK 新潟放送局: 8 月 4 日

<https://www3.nhk.or.jp/lnews/niigata/20220804/1030022078.html>

毎日新聞: 8 月 5 日

<https://mainichi.jp/articles/20220805/k00/00m/040/022000c>

MBS ラジオ: 8 月 7 日

<https://www.mbs1179.com/117/transcription/archives/20220807.shtml>

NHK おはよう日本: 8 月 9 日

再配信なし

■関川村災害ボランティアセンターでの防災士

<https://www.facebook.com/sekikawasvc/> より引用 「8/26 日本防災士会新潟県支部防災士の紹介」



■関川村への 復旧復興寄付・被災者義援金

<http://www.vill.sekikawa.niigata.jp/life/4452/4443/index.html>

■日本防災士会・新潟県支部への 活動募金・活動支援金

ゆうちょ銀行

店名: 一二八 店番: 128 口座: 普通預金

番号: 3725450

名義: 日本防災士会新潟県支部

関川村災害 VC 支援から 20 日が経過しました

日本防災士会・新潟県支部は、新潟県災害ボランティア調整会議（新潟県社協主催）の要請により、8 月 9 日より関川村災害ボランティアセンターを支援して 20 日が経過いたしました。この取組みは、9 月 11 日（日）まで継続支援する予定となりましたことをご報告いたします。

■支援人員：ボランティアセンターの支援スタッフとして毎日 3 名程度を新潟県支部から派遣

■支援物資：土嚢袋 3,000 枚（日本防災士機構・日本防災士会） 400 枚（新潟県支部）
タオル・雑巾 新潟市内の自治会などから（ワゴン車 1 台分）

■これまでの経過

8 月 4 日 災害発生

8 月 7 日 新潟県支部事務局長：成川と学校防災教育推進部長：古俣で、被災地の関川村、村上市、胎内市の防災士や防災組織を訪問し支援ニーズや現地状況の把握

8 月 8 日 関川村災害ボランティアセンター稼働開始

新潟県社会福祉協議会より新潟県支部に関川村災害 VC への支援の要請

8 月 9 日 新潟県支部防災士 4 名を派遣

以後、新潟県支部より毎日 3 名程度を派遣し、8 月 30 日で延べ 60 名に達しました。

■関川村災害ボランティアセンター派遣防災士の一日の流れ

7:30 関川村災害ボランティアセンター全体ミーティングに参加（新潟市を 6 時前に出発）

8:30 資機材の在庫数量確認

9:00～12:00 現場の作業内容に合った資機材等を準備してボランティアの送出し
随時 搬入支援物資などの受入・整理・整頓や新規機材の組立など

14:30～16:30 ボランティア撤収時の資機材の数量確認 資機材の清掃

<https://www.facebook.com/sekikawasvc/> より引用 「8/26 日本防災士会新潟県支部防災士の紹介」



関川村寄付・義援金： <http://www.vill.sekikawa.niigata.jp/life/4452/4443/index.html>

【ボランティア募集】せきかわふれあいど～む ボランティア受付電話：[080-6879-9500](tel:080-6879-9500)

災害発生から 2 週間 関川村災害 VC 支援から 10 日が経過しました

8 月 3 日からの線状降水帯による豪雨で新潟県の関川村や胎内市、村上市に甚大な被害が出ております。被害に遭われた皆様に、お見舞い申し上げます。

日本防災士会・新潟県支部は、新潟県災害ボランティア調整会議（新潟県社協主催）の要請により、8 月 9 日より関川村災害ボランティアセンターを支援して 10 日が経過いたしました。

■**支援人員**: ボランティアセンターの支援スタッフとして毎日 3 名程度を新潟県支部から派遣

■**支援物資**: 土嚢袋 3,000 枚（日本防災士機構・日本防災士会） 400 枚（新潟県支部）

タオル・雑巾 新潟市内の自治会などから（ワゴン車 1 台分）



大量の雑巾とタオルを新潟市の自治会で集めて
支援物資として持ち込んでくれた長濱防災士



不足していた土嚢袋が、日本防災士機構と日本防災
士会から支援物資（土嚢袋 3,000 枚）として届く

■これまでの経過

8 月 4 日 災害発生

8 月 7 日 新潟県支部事務局長:成川と学校防災教育推進部長:古俣で、被災地の関川村、村上市、胎内市の防災士や防災組織を訪問し支援ニーズや現地状況の把握した。

8 月 8 日 関川村災害ボランティアセンター稼働開始

新潟県社会福祉協議会より当会に関川村災害 VC への支援の要請

8 月 9 日 新潟県支部防災士 4 名を派遣

以後、毎日新潟県支部より 3 名程度を派遣し、8 月 19 日（金）で延べ 30 名に達しました。

新潟県報道資料 第 10 報（8 月 9 日） 新潟県災害対策本部より抜粋

○関川村災害ボランティアセンター

- ・ボランティアセンター設置済
- ・県社会福祉協議会からセンターへスタッフ、コーディネーターを派遣（5 日～）
- ・県内市町村社会福祉協議会からのスタッフ派遣（7 日～）

・県災害ボランティア調整会議構成団体（日本防災士会新潟県支部）からスタッフ派遣（9 日～）



出展：関川村HPから 8.4 と 8.11 の比較写真

■関川村災害ボランティアセンター派遣防災士の一日の流れ

7:30 関川村災害ボランティアセンター全体ミーティングに参加



▲全体ミーティング



▲資材班ミーティング

8:30 資機材の在庫数量確認

9:00～12:00 現場の作業内容に合った資機材等を準備してボランティアの送出し
随時 搬入支援物資などの受入・整理・整頓や新規機材の組立など

14:30～17:00 ボランティア撤収時の資機材の数量確認 資機材の清掃



令和 4 年 8 月 9 日

関係者のみなさまへ

日本防災士会・新潟県支部 事務局 成川一正

関川村災害ボランティアセンターを支援いたします

8 月 3 日からの線状降水帯による豪雨で新潟県の関川村や胎内市、村上市に甚大な被害が出ております。被害に遭われた皆様に、お見舞い申し上げます。

8 月 9 日 日本防災士会・新潟県支部は、新潟県災害ボランティア調整会議（新潟県社協主催）の要請より、関川村災害ボランティアセンターを当面のあいだ支援することといたしました。

■支援人員: ボランティアセンターの支援スタッフとして毎日 2～3 名を新潟県支部から派遣

■支援物資: 土嚢袋 3,000 枚 (日本防災士機構・日本防災士会) 400 枚 (新潟県支部)
タオル・雑巾 新潟市内の自治会などから (ワゴン車 1 台分)

■作業内容: ボランティアが持参する資材関係の引き渡しと作業が終了した資材の清掃
搬入支援物資の受入、資材の組立など

